

No	対応分類	意見内容	事業名	分類	対応方針	修正仕様書種類					修正方針・内容・回答	
						本編	業務フロー	機能・帳票要件	帳票詳細要件	帳票レイアウト		PMH設定内容
1	療養介護医療及び肢体不自由児通所医療のオンライン資格確認の対応	療養介護医療等の支給決定に際して、対象者が加入する医療保険の限度額認定証上の「限度区分」と「長期入院該当日」の情報から、各医療保険の設定金額と本人の収入等から療養介護医療受給者証の金額算定する必要がある。当該計算方法は全国一律であると考えられるため、標準仕様として設けていただきたい。 また、上記に必要な医療保険の限度額認定証上の「限度区分」と「長期入院該当日」の情報をオンラインで確認する方針について、現在までに国等から示されていない状態であると認識している。今年度の療養介護医療等の負担限度額見直しについては、限度額認定証または資格確認書、マイナポータルの当該項目画面を紙で提出いただく必要があり、それらをオンラインで自治体が確認できるようにしていただきたい。 特に、マイナ保険証に移行したことに伴い、紙の限度額認定証の発行が手上げ方式で申請しないと発行されない等の運用に変更となっているケースも多く、利用者自治体の双方の手続き負担軽減のためにも重ねてお願いしたい。	06.障害福祉サービス等(受給者管理)	2.機能要件	2.回答記載(規定済・代替可等含む)							療養介護医療受給者証の医療部分負担上限月額については機能ID:02213301において標準オプション機能にて自動判定できるように規定しております。 また、限度額認定証のオンラインで確認する件については、健康保険において、紙での運用が続くようですので、現時点では運用の見直し等は特段行っておりません。 いつまで紙の運用が続くか(運用の見直しが行われるか)につきまして、現時点で時期等は把握しておりません。
2	療養介護医療及び肢体不自由児通所医療のオンライン資格確認の対応	機能ID:0221405(療養介護医療) PMHとの適正な情報連携を行うため、PMHへ連携した受給資格情報と、その連携情報の取り込み結果を一覧形式で照会する機能を追加いただきたい。 一覧は、受給者証番号指定、マイナンバー指定、医療機関コード指定、連携日指定、エラー分指定等で検索でき、結果を一覧で照会する機能が望ましい。	06.障害福祉サービス等(受給者管理)	2.機能要件	2.回答記載(規定済・代替可等含む)							デジタル庁が公表しているAPI設計書及びファイル設計書では、PMHから返却されるエラー情報について、API連携におけるResponsesのエラー項目、CSVファイル連携におけるstring150桁のエラー内容の1項目となっていることから、現状、「※4 CSV形式又はJSON形式のAPI連携によりPMHIに受給資格情報を提供する場合は、返却された登録結果(コード、内容)を確認できること」としております。 これまで同様のご意見が他市町村からありませんので、令和7年度の先行事業の結果等を踏まえて、様々なご意見が出てきましたら、必要な機能を検討してまいります。
3	療養介護医療及び肢体不自由児通所医療のオンライン資格確認の対応	機能ID:0221405(肢体不自由児通所医療) PMHとの適正な情報連携を行うため、PMHへ連携した受給資格情報と、その連携情報の取り込み結果を一覧形式で照会する機能を追加いただきたい。 一覧は、受給者証番号指定、マイナンバー指定、医療機関コード指定、連携日指定、エラー分指定等で検索でき、結果を一覧で照会する機能が望ましい。	06.障害福祉サービス等(受給者管理)	2.機能要件	2.回答記載(規定済・代替可等含む)							デジタル庁が公表しているAPI設計書及びファイル設計書では、PMHから返却されるエラー情報について、API連携におけるResponsesのエラー項目、CSVファイル連携におけるstring150桁のエラー内容の1項目となっていることから、現状、「※4 CSV形式又はJSON形式のAPI連携によりPMHIに受給資格情報を提供する場合は、返却された登録結果(コード、内容)を確認できること」としております。 これまで同様のご意見が他市町村からありませんので、令和7年度の先行事業の結果等を踏まえて、様々なご意見が出てきましたら、必要な機能を検討してまいります。
4	標準化PMOツール等からのご意見等を踏まえた機能の見直し	【要望】PMH連携にあたり、自立支援医療制度(更生医療、育成医療、精神通院医療)の医療費、受給者証等の一括登録機能を検討いただきたい。  【理由】(別紙1)業務フローにおいて「手帳(カード様式)の場合外部委託で手帳を作成するために用意した機能「CSVファイル作成及び写真画像ファイルのダウンロード機能」を利用し手帳を作成する。」とあるが、CSVファイルの作成が可能なら、手帳や自立支援、障害福祉サービス等の申請決定情報をCSV取り込みによる一括登録機能を実装していただきたい。現在当県では手帳交付対象者リストがCSVで送られてくるが、一括取り込みができないため、手入力による作業となっており、入力作業、入力内容のダブルチェック作業等、大きな業務負担となっている。 県内同一ベンダーを利用する一部の自治体においてはこれまでCSV一括取り込みをしていたが、標準化に伴いベンダーより、仕様書に定められていないため一括取り込みは一律におこなわない旨の説明があった。仕様書に定められていることが重要となり、自治体の業務負担軽減のためにも、何卒ご検討いただきたい。	08.自立支援医療(更生医療) 09.自立支援医療(育成医療) 10.自立支援医療(精神通院医療)	2.機能要件	2.回答記載(規定済・代替可等含む)							PMH連携にあたり、医療費、受給者証等の一括登録機能を検討してほしいとのご意見について、精神通院医療に関しては対象者が多いことや一般市区町村では都道府県へ連携をしていることから、機能・帳票要件(10.自立支援医療(精神通院医療)の機能ID:0221015)に認定結果を一括登録する機能、機能ID:0221016)に判定結果ファイルからの一括取込機能を規定しております。 更生医療、育成医療の一括登録機能につきましては、対象者の数が限られることから一般市区町村の機能としては定めておりませんが、対象者が多い指定都市においては令和5年度下期の指定都市要件検討分科会での検討を踏まえて、指定都市要件として認定日の一括登録機能を機能・帳票要件(指定都市)(08.自立支援医療(更生医療))の機能ID:0228070、機能・帳票要件(指定都市)(09.自立支援医療(育成医療))の機能ID:0228094)に規定しております。

No	対応分類	意見内容	事業名	分類	対応方針	修正仕様書種類					修正方針・内容・回答	
						本編	業務フロー	機能・帳票要件	帳票詳細要件	帳票レイアウト		PMH設定内容
5	標準化PMOツール等からのご意見を踏まえた機能の見直し	<p>【要望】精神保健福祉手帳および自立支援医療(精神通院)の交付決定一覧が県よりCSVデータで届く。CSVデータを取り込み一括で登録できる機能を検討いただきたい。</p> <p>【理由】(別紙1)業務フローにおいて「手帳(カード様式)の場合外部委託で手帳を作成するために用意した機能「CSVファイル作成及び写真画像ファイルのダウンロード機能」を利用し手帳を作成する。」とあるが、CSVファイルの作成が可能なら、手帳や自立支援、障害福祉サービス等の申請決定情報をCSV取り込みによる一括登録機能を実装していただきたい。現在当県では手帳交付対象者リストがCSVで送られてくるが、一括取り込みができないため、手入力による作業となっており、入力作業、入力内容のダブルチェック作業等、大きな業務負担となっている。</p> <p>県内同一ベンダーを利用する一部の自治体においてはこれまでCSV一括取り込みをしていたが、標準化に伴いベンダーより、仕様書に定められていないため一括取り込みは一律におこなわない旨の説明があった。仕様書に定められていることが重要となり、自治体の業務負担軽減のためにも、何卒ご検討いただきたい。</p>	04.精神障害者保健福祉手帳 10.自立支援医療(精神通院医療)	2.機能要件	2.回答記載(規定済・代替可等含む)							精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療(精神通院医療)に関する都道府県からの判定結果ファイルを一括して取り込みできる機能につきましては、機能・帳票要件(04.精神障害者保健福祉手帳)の機能ID:0220401、機能・帳票要件(10.自立支援医療(精神通院医療)の機能ID:0221016に規定しております。
6	標準化PMOツール等からのご意見を踏まえた機能の見直し	<p>【要望】申請決定内容を反映したCSV等による一括取り込み機能を実装してほしい。</p> <p>【理由】(別紙1)業務フローにおいて「手帳(カード様式)の場合外部委託で手帳を作成するために用意した機能「CSVファイル作成及び写真画像ファイルのダウンロード機能」を利用し手帳を作成する。」とあるが、CSVファイルの作成が可能なら、手帳や自立支援、障害福祉サービス等の申請決定情報をCSV取り込みによる一括登録機能を実装していただきたい。現在当県では手帳交付対象者リストがCSVで送られてくるが、一括取り込みができないため、手入力による作業となっており、入力作業、入力内容のダブルチェック作業等、大きな業務負担となっている。</p> <p>県内同一ベンダーを利用する一部の自治体においてはこれまでCSV一括取り込みをしていたが、標準化に伴いベンダーより、仕様書に定められていないため一括取り込みは一律におこなわない旨の説明があった。仕様書に定められていることが重要となり、自治体の業務負担軽減のためにも、何卒ご検討いただきたい。</p>	06.障害福祉サービス等(受給者管理)	2.機能要件	2.回答記載(規定済・代替可等含む)							障害福祉サービス等の申請情報の一括取り込み機能の必要性につきましては、過去の検討において申請前に窓口での申請者への聞き取りや相談、確認等が多いことから機能として定めないこととしております。なお、ベンダーが提供する有償のRPAツール、EUCツール等を利用した一括取り込みの検討は考えられます。
7	標準化PMOツール等からのご意見を踏まえた機能の見直し	機能・帳票要件 機能ID:0221351 について、転入時有効期限自動計算プラグとはどのようなものか。現行では転入時の有効期限は手入力しているため。	04.精神障害者保健福祉手帳	2.機能要件	2.回答記載(規定済・代替可等含む)							機能・帳票要件(04.精神障害者保健福祉手帳)の機能ID:0221351の要件の考え方・理由欄に記載しておりますが、転入時有効期限自動計算プラグは、機能ID:0220392 ※1「転入による申請を除き」の判断で利用する項目であり、申請事由コードで転入を識別できない場合に利用いたします。「申請事由コード」で転入を識別できない場合につきましては、転入のみを管理する自治体、県内転入と県外からの転入で分けて管理する自治体等、転入を管理するコードが一律ではないため、ベンダーの実装方法により「申請事由コード」で転入を識別できない場合となっております。
8	標準化PMOツール等からのご意見を踏まえた機能の見直し	06(別紙3)帳票詳細要件(別紙3)帳票詳細要件_02.身体障害者手帳.xlsx 帳票詳細要件(14)通番24 「実装項目:必須」として追記されているが、実装時期として令和8年4月1日が不可欠。  “総合等級=認定等級”の前提として、身体障害認定基準において「2つ以上の障害が重複する場合、合計指数による認定等級とする」と記載されているが、標準化当初から実装されていない場合、本人が所持する手帳と総合等級とが矛盾するため。	02.身体障害者手帳	4.帳票要件	2.回答記載(規定済・代替可等含む)							14.身体障害者手帳(紙様式)を出力する機能につきましては、機能・帳票要件(02.身体障害者手帳)の機能ID:0220289に標準オプション機能として定めておりますので、実装有無及び実装する場合はベンダーの任意となっております。その上で、ベンダーが14.身体障害者手帳(紙様式)を出力する機能を実装する場合は、帳票詳細要件(14)の通番24(総合等級)の印字は実装必須となっております。

No	対応分類	意見内容	事業名	分類	対応方針	修正仕様書種類					修正方針・内容・回答	
						本編	業務フロー	機能・帳票要件	帳票詳細要件	帳票レイアウト		PMH設定内容
9	標準化PMOツール等からのご意見等を踏まえた機能の見直し	帳票レイアウト01.(介護給付費 訓練等給付費 特定障害者特別給付費 地域相談支援給付費)支給申請書件利用者負担額減額・免除申請書 及び帳票レイアウト44.世帯状況・収入等申告書(介護給付費等)について 世帯状況欄を01.の裏面に設け、44.は収入等の状況欄のみのものにしてほしい。帳票レイアウト02と45.についても同様。 介護等給付費等に係る申請については、すべての申請者について世帯の範囲を確認するために世帯状況欄が必要だが、収入の申告は一部の対象者のみ届出の必要がある項目であるため。また、申請書類の枚数が増加することは記入漏れや提出漏れといった市民の負担につながると考えている。	06.障害福祉サービス等(受給者管理)	4.帳票要件	2.回答記載(規定済・代替可等含む)							介護等給付費等に係る申請について、申請者の負担軽減の観点からのご意見ではありますが、標準化による帳票レイアウトを一意に定めるにあたり、省令様式や通知様式等を基本としてこれまで検討を重ねて定めているため、現状の標準仕様書の帳票レイアウトの利用をお願いいたします。
10	標準化PMOツール等からのご意見等を踏まえた機能の見直し	05.(別紙2)機能・帳票要件 「04.精神障害者保健福祉手帳」機能ID:0220389、機能ID:0220401 「10.自立支援医療(精神通院医療)」機能ID:0221016、機能ID:0221032  現在、当県においては、市町村が作成した進達情報ファイルを県システムに一括取込みし、また、県からの判定結果ファイルについても市町村システムにおいて一括取込みを行う運用となっております。 障害者福祉システムの標準化後においても、県からは引き続き、進達ファイルを相互に一括取込み可能なシステム機能を備えるよう求められています。 しかしながら、現行のシステム仕様書において当該機能が「実装必須機能」ではなく「標準オプション機能」とされていることから、標準準拠システムを提供するベンダーより、実装は不可との回答を受けており、代替手法の検討等、今後の対応に苦慮している状況です。 当該機能が仕様検討の過程において「実装必須機能」から「標準オプション機能」へと変更された経緯については不明ですが、進達業務をデータでやり取りしている市町村においては、当該機能は進達を正確かつ円滑に行うために不可欠な機能であり、これが実装されていない場合には、人為的なミスが発生や事務処理効率の著しい低下が懸念されます。 つきましては、市町村の現行運用実態をご勘案のうえ、現行システムで当該機能が既に実装されている場合には、原則として本機能を「実装必須機能」として明記いただき、代替機能による運用が可能な場合は実装必須としない旨の記載に修正いただけますよう、仕様書の再検討をお願い申し上げます。	04.精神障害者保健福祉手帳 10.自立支援医療(精神通院医療)	2.機能要件	2.回答記載(規定済・代替可等含む)							ご意見の内容につきまして、実装必須機能とするためには、全国一律のファイルレイアウトでなければベンダーの実装が困難であり、都道府県によりファイルレイアウトが異なることから標準オプション機能としております。 なお、当該機能は標準オプション機能ではありますが、ご意見のとおり、現行システムで行っている一括取込みを標準準拠システムとしても行えるように規定しているものとなっておりますので、引き続き、ベンダーとの調整をお願いいたします。
11	標準化PMOツール等からのご意見等を踏まえた機能の見直し	機能ID:0220638(旧6.1.74) きょうだいの受給者証番号を管理するにあたり、同一の保護者であることを確認したうえで登録するものではあるが、保護者が一致しているかのチェック機能を追加していただきたい。 令和6年12月意見照会の意見集約一覧において「機能要件に「対象児童の属する世帯に同一の保護者の支給決定を受けたきょうだい児」とあり、同一の保護者を前提とした機能であるため保護者が一致しているかのチェックの上、登録をいただくように」と運用での対応を求められているが、本市のように対象者が多いと運用対応では人的ミスが発生する恐れがあるため、システムによるチェック機能を追加していただきたい。きょうだい児で異なる保護者名で申請があった場合や保護者が変更された場合、受給者証番号を新たに採番することとされているため、市民サービス向上のため、オプション機能でも良いので、ぜひとも機能の追加をお願いしたい。	06.障害福祉サービス等(受給者管理)	2.機能要件	2.回答記載(規定済・代替可等含む)							機能要件に「対象児童の属する世帯に同一の保護者の支給決定を受けたきょうだい児」とあり、同一の保護者を前提とした機能であるため保護者が一致しているかのチェックの上、登録をいただくようお願いいたします。 なお、例えば、画面上に同一世帯内の受給者の保護者を表示するなど画面要件のため、機能要件へ定めておりませんが、ベンダーの画面要件における対応によりチェックを容易にするなどの対応は可能と考えます。

No	対応分類	意見内容	事業名	分類	対応方針	修正仕様書種類					修正方針・内容・回答	
						本編	業務フロー	機能・帳票要件	帳票詳細要件	帳票レイアウト		PMH設定内容
12	標準化PMOツール等からのご意見等を踏まえた機能の見直し	帳票・詳細要件 (介護給付費 訓練等給付費 特定障害者特別給付費 地域相談支援給付費)支給申請書兼利用者負担額減額・免除等申請書 外20帳票 生年月日の表記について、「日本人は和暦表記、外国人は西暦表記」が必須項目となっているが、本人の意向にかかわらず、外国籍であることが他者から判別できる書類となってしまうため、各帳票において生年月日の和暦・西暦表記は地域性等を鑑みて、各自治体ごとに選べるオプション項目とすべきと考える。 他標準準拠システム(健康管理等)においては、すでに本市意見のとおり「外国人は西暦表記」ではなく「西暦和暦併記」という内容に修正されているため、本システムにおいても同様に対応していただきたい。 令和6年12月意見照会の意見集約一覧において「デジタル庁からの方針が示された際に仕様書への反映を検討」との回答をいただいたが、すでに修正されている他仕様書があるので、障害者福祉の仕様書へも反映をお願いしたい。	06.障害福祉サービス等(受給者管理)	4.帳票要件	2.回答記載(規定済・代替可等含む)							住民記録システム(住民票等)と表記を合わせており、標準化対象20業務でそろえる必要があると考えており、デジタル庁に整理の依頼をしております。今後、デジタル庁からの方針が示された際に仕様書への反映を検討します。
13	標準化PMOツール等からのご意見等を踏まえた機能の見直し	機能ID:0221334(更生医療) PMHとの適正な情報連携を行うため、PMHへ連携した受給資格情報と、その連携情報の取り込み結果を一覧形式で照会する機能を追加いただきたい。 一覧は、受給者証番号指定、マイナンバー指定、医療機関コード指定、連携日指定、エラー分指定等で検索でき、結果を一覧で照会する機能が望ましい。	08.自立支援医療(更生医療)	2.機能要件	2.回答記載(規定済・代替可等含む)							デジタル庁が公表しているAPI設計書及びファイル設計書では、PMHから返却されるエラー情報について、API連携におけるResponsesのエラー項目、CSVファイル連携におけるstring150桁のエラー内容の1項目となっていることから、現状、「※4 CSV形式又はJSON形式のAPI連携によりPMHIに受給資格情報を提供する場合、返却された登録結果(コード、内容)を確認できること」としております。これまで同様のご意見が他市町村からありませんので、令和7年度の先行事業の結果等を踏まえて、様々なご意見が出てきましたら、必要な機能を検討してまいります。
14	標準化PMOツール等からのご意見等を踏まえた機能の見直し	機能ID:0221338(育成医療) PMHとの適正な情報連携を行うため、PMHへ連携した受給資格情報と、その連携情報の取り込み結果を一覧形式で照会する機能を追加いただきたい。 一覧は、受給者証番号指定、マイナンバー指定、医療機関コード指定、連携日指定、エラー分指定等で検索でき、結果を一覧で照会する機能が望ましい。	09.自立支援医療(育成医療)	2.機能要件	2.回答記載(規定済・代替可等含む)							デジタル庁が公表しているAPI設計書及びファイル設計書では、PMHから返却されるエラー情報について、API連携におけるResponsesのエラー項目、CSVファイル連携におけるstring150桁のエラー内容の1項目となっていることから、現状、「※4 CSV形式又はJSON形式のAPI連携によりPMHIに受給資格情報を提供する場合、返却された登録結果(コード、内容)を確認できること」としております。これまで同様のご意見が他市町村からありませんので、令和7年度の先行事業の結果等を踏まえて、様々なご意見が出てきましたら、必要な機能を検討してまいります。
15	標準化PMOツール等からのご意見等を踏まえた機能の見直し	機能ID:0221342(精神通院医療) PMHとの適正な情報連携を行うため、PMHへ連携した受給資格情報と、その連携情報の取り込み結果を一覧形式で照会する機能を追加いただきたい。 一覧は、受給者証番号指定、マイナンバー指定、医療機関コード指定、連携日指定、エラー分指定等で検索でき、結果を一覧で照会する機能が望ましい。	10.自立支援医療(精神通院医療)	2.機能要件	2.回答記載(規定済・代替可等含む)							デジタル庁が公表しているAPI設計書及びファイル設計書では、PMHから返却されるエラー情報について、API連携におけるResponsesのエラー項目、CSVファイル連携におけるstring150桁のエラー内容の1項目となっていることから、現状、「※4 CSV形式又はJSON形式のAPI連携によりPMHIに受給資格情報を提供する場合、返却された登録結果(コード、内容)を確認できること」としております。これまで同様のご意見が他市町村からありませんので、令和7年度の先行事業の結果等を踏まえて、様々なご意見が出てきましたら、必要な機能を検討してまいります。